

庄内大豆通信 第5号

令和3年10月19日

庄内総合支庁農業技術普及課 TEL:0235-64-2103 FAX:0235-64-2104

リュウホウ・エンレイは成熟期に到達 遅れずに刈取ろう！

大豆の開花期は平年よりも早かったものの、成熟期は平年並みと見込まれるため、登熟期間は十分確保される見込みです。収穫ロスや汚損粒等を減らすためのポイントを確認し、適期内に刈り終えましょう。

1. コンバインによる刈取適期のポイント

- 刈取開始の目安は、葉が完全に落葉し、茎や莢が品種固有の色となる成熟期から7日後以降です(図)。
- 「リュウホウ」「エンレイ」は、しわ粒や紫斑粒が成熟後比較的早い段階から増加するため、**成熟後20日頃までには収穫を終えましょう。**
- 下記のポイントと表を参考に、各圃場の成熟の状況を確認し、適期内に刈取ります。



図 エンレイ(10/12時点)
茎・莢ともに褐色となった

刈取適期の大豆の状態

- 葉が完全に落葉している
- 茎や莢が品種固有の色を呈している
- 株を揺ると莢の中でカラカラと音がする
⇒子実水分 20%以下
- 茎がポキッと真っ二つに折れる
⇒茎水分 60%以下



図 里のほほえみ(10/12時点)
落葉は進んでいるが、茎や莢に黄色が残る

表 各品種の成熟期・収穫期の目安

品種	開花期	成熟期	刈取適期の目安
リュウホウ	7/21	9/29 頃	10/6～10/19
エンレイ	7/25	10/10 頃	10/17～10/30
里のほほえみ	7/27	(10/17 頃)	10/24～11/26

「里のほほえみ」の成熟期・刈取適期は10/12時点の落葉状況等による見込みです。天候及び圃場ごとの生育量等を考慮してください。

2. 無駄なく収穫するために（収穫時のポイント）

収穫の際にはいくつかのポイントに注意しないと、収量減・品質低下等の原因となります。以下のポイントを確認し、無駄なく収穫してください。

○収量を減らさないために

- コンバイン本体とリールの回転速度を確認
収穫ロスが少なくなる速度に調整する

○刈取時に品質を下げないために

- 収穫は昼間に行う
朝夕は露が付き水分が高まるため避ける
- 刈刃は土を巻き込まない高さに調整する
茎・莢に泥がついている箇所は高刈り
- 雑草や土を巻き込んだら、すぐに掃除

○来年の栽培のために（センチウ対策）

- ダイズシストセンチウの発生が疑われる圃場は最後に収穫
- 刈取り後のコンバイン足回りを洗浄する

3. 雑草・青立ち株はすぐに撤去しよう！

リスク1 成熟の遅れ

雑草が繁茂した状態では風通しが悪くなるため、子実水分の低下が妨げられて成熟が遅れます。早めに雑草・青立ち株を撤去しましょう。

リスク2 翌年も雑草が繁茂する可能性UP

雑草は刈り倒すだけでは種子が圃場に残ります。来年度の雑草対策がより難しくなるため、必ず圃場外に持ち出しましょう。

リスク3 品質が大きくDOWN

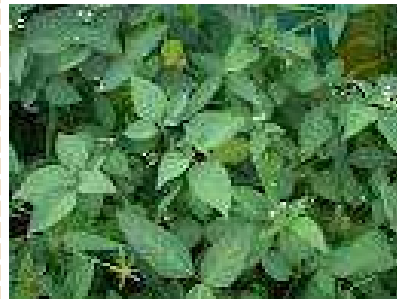
雑草・青立ち大豆の茎葉の水分が大豆に付着すると汚損粒となり、特にイヌホオズキ類の実を巻き込んでしまうと色がついてしまうため、商品価値が大きく低下します。刈取前に雑草の刈残しがないかももう一度点検をしましょう。



イチビ



イヌタデ



イヌホオズキ

大型雑草

秋季農作業事故防止運動強化期間中！ 9/1～10/31